

平成18年9月1日

## 5号機圧力抑制室における点検作業状況について

5号機は平成18年7月31日より定期検査中ですが、今定期検査において、圧力抑制室内の点検を予定しており、その作業を8月1日から開始しております。

一連の作業は10月上旬頃に終了する予定であり、その後、原子炉起動前の最終点検を実施いたします。

この期間中に回収物があった場合は、圧力抑制室内の作業工程<sup>\*1</sup>毎にとりまとめてお知らせすることとしておりました。

([平成18年7月28日お知らせ済み](#))

8月28日までに、圧力抑制室内点検作業のうち、プール水浄化・クラッド<sup>\*2</sup>回収を終了し、パイプキャップ、テープ片等(合計4個)を発見・回収いたしました。

5号機は前回の定期検査時に圧力抑制室内の塗装修理工事を実施しておりましたが、その際確認しづらい部位に残った落下物が、その後移動してきたために発見・回収されたものと推定しております。

今後引き続き、異物混入対策を徹底してまいります。

以 上

### \*1 圧力抑制室内の作業工程

- ・8月1日～8月下旬 準備作業、圧力抑制室内プール水浄化、クラッド回収
- ・9月上旬～10月上旬 ストレーナ清掃、圧力抑制室内点検、後片づけ、圧力抑制室最終点検

### \*2 クラッド

不溶解性物質の呼称で、原子力発電所では、給復水系等の鋼材から発生する鉄サビ等の金属不純物が主成分である。

## 福島第一原子力発電所5号機圧力抑制室内回収物一覧

回収物	数 量	概略寸法 (cm)
足場パイプキャップ	1	直径6×高さ4
木片	1	縦0.5×横0.5×長さ5
テープ片	2	縦5×横6
合 計	4	